

三好春樹プロデュース

前期

「介護を深く知り、好きになり、楽しむ秘訣」

～全国各地から講師たちが大集合!～

埼玉

【会場】 特別養護老人ホーム 諏訪の苑 (埼玉県さいたま市見沼区南中野 29)

☆JR大宮駅東口6番「東新井団地」行きバス、終点下車徒歩1分

【定員】 各日 30名さま限定 ※お申し込みは先着順

【時間】 19:00～21:00(各回共通)

講師

⑤ 8月23日(金)

植賀寿夫

(みのりグループホーム川内/施設長)

「困難ケースをチーム力で乗りこえる」

認知症の方々の生活を支えるためには、チームが必要でした。当初は自分の中だけにある感覚を言葉に変換し、認知症の症状への対応方法を職員に伝えながら、チーム作りを実践してきました。マニュアル化ではない基準化のチーム作り。そのための個々の認知症ケア、そして実践するためのチームケア。実践事例を交えながら、認知症の方々の支え方を一緒に考えていければと思います。

植賀寿夫 (みのりグループホーム川内/施設長)

1979年、広島県生まれ。介護支援専門員。介護の専門学校を卒業後、2002年から老人保健施設、デイサービス、グループホーム、小規模多機能を経て、2009年からは「みのりグループホーム」の所長として勤務しながら、初任者研修や、中学校、高校非常勤講師など、また講演やセミナー活動を行っている。2019年4月より現職。

⑥ 9月12日(木)

三好春樹

(生活とリハビリ研究所/代表)

「認知症老人はこんなに面白い!」

認知症は、あってはならない脳の病気だと言われてきました。しかし、認知症に対しては治療も予防もできないと、医療の側は降参してしまいました。唯一できるのは、薬を出して老人をおとなしくさせることだけです。求められているのは「共生」です。でも、その方法は医療にはありません。認知症ケアは、人間とは何かを問いかけています。その面白さを伝えたいと思います。

三好春樹 (生活とリハビリ研究所/代表)

1950年、広島県生まれ。特別養護老人ホームに生活指導員として勤務後、31歳で理学療法士の資格を取得。35歳で独立し「生活とリハビリ研究所」を設立。現在は、遺言講座と称する「生活リハビリ講座」(全6回)を中心に、年間200回の講演活動を行っている。著書に『認知症介護』『野生の介護』『新装版・関係障害論』(雲母書房)他多数。

前期日程

- ① 4/24(水) 三好春樹(生活とリハビリ研究所・代表) ② 5/29(水) 中迎聡子(株式会社いる葉・代表)
- ③ 6/29(土) 坂野悠己(特養ホーム駒場苑・副) ④ 7/26(金) 中川春彦(特養ホームラヴィータ ウーノ・副施設長)

終了

*受講料は、当日会場で承ります。

*受講票はお送りしません。*当日はスリッパをご持参ください。

受講料 1回 2,500円

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 ㈱円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

<参加人数>

Fax: 042-306-3772

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

各 2,500円

⑤
8/23(金)

()名

⑥
9/12(木)

()名